

お天気解説 アキラのズバツと

エルニーニョ現象と夏

令和8年9月25日

江戸川区気象防災アドバイザー 藤井 聡

23日は「秋分の日」でした。墓参りに行った人も多かったと思います。「暑さ寒さも彼岸まで」などと言いますが、この9月は思いのほか涼しい日が目立ち「残暑」という言葉は無縁だったような気がします。

さて、気象庁は「2026年春からエルニーニョ現象が続いているとみられる」と発表しました。エルニーニョ現象とは日付変更線から南米ペルーにかけての赤道付近の海面水温が高い状態が続くことです。

右図は、エルニーニョ現象が起きた年と平年の海面水温の差を表しています。赤が平年より高く、青が平年より低く、色が濃いほど平年との差が大きいことを表しています。右図ではこの海域が平年より高い状態（白い破線で囲んだ部分）になっています。

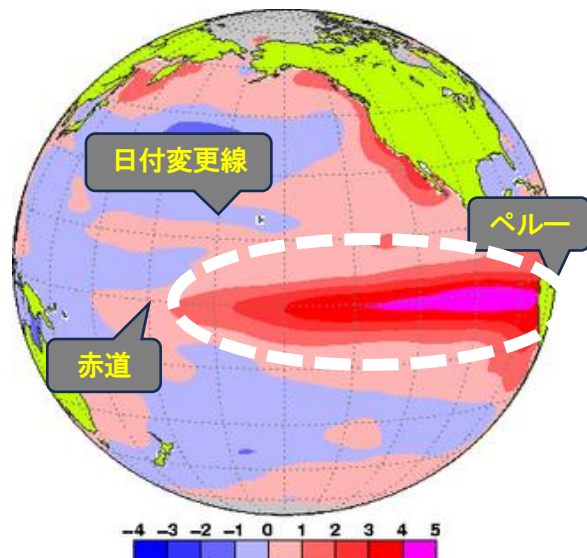


図 エルニーニョ現象が起きた年と平年の海面水温の差（気象庁 HP 掲載の図に加筆）

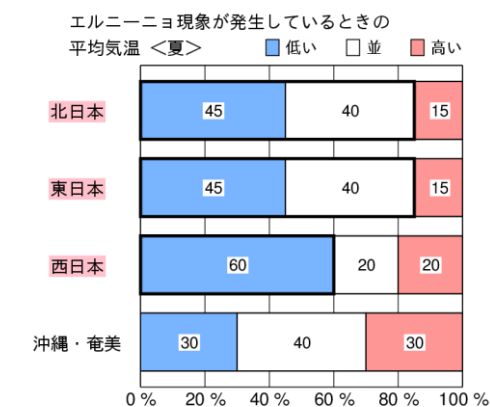


図 エルニーニョ現象発生時の夏の平均気温(気象庁 HP より)

ます。これがエルニーニョ現象です。

この現象が起こると世界的に異常気象が発生しやすくなります。夏に起こると、東日本では冷たい北東の風が吹いて冷夏になる傾向があります。左図はエルニーニョ現象発生時の夏（6～8月）の天候の特徴です（気象庁 HP より）。この夏の東京の気温が高くなかったのも関係しているのかもしれませんが。冬については次号にてお話しします。

2026年09月25日11時 気象庁 発表				
日付	今日 25日(金)	明日 26日(土)	明後日 27日(日)	
東京地方	晴後一時雨 	雨時々止む 	曇一時雨 	
降水確率(%)	-/-/20/50	70/70/60/50	50	
信頼度	-	-	-	
東京 気温 (°C)	最高	28	21	23 (20~26)
	最低	-	19	17 (16~20)

東京地方の週間天気予報

(気象庁HPから抜粋)

秋雨前線の影響で土日は雨が降り、日中の気温が上がらないようです。

クリックすると気象庁による新しい情報が見られます。